

会 議 録

会議の名称		令和２年度（2020年度）第１回つくば市学校防災推進委員会（書面審査）		
書類発送日		令和２年（2020年）６月３日		
開催場所				
事務局（担当課）		教育総務課、学び推進課		
委員		森田充、吉沼正美、和田雅彦、貝塚厚、綿引良文、横山貴美子、宮本由美子、長橋進也、御田寺義郎、木村宏、大木茂樹、笹本昌伸、江尻佳之、間中和美、飯泉法男、柳町優子、石橋充、土田圭子、伊藤直哉		
	その他	長屋 和宏		
	事務局	教育総務課：課長補佐 山岡めぐみ、係長 青木孝之、 主事 田崎智也、主事 谷沢潤一郎 教育指導課：指導主事 岡野晃生		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0名
非公開の場合はその理由				
議題		(1) 学校防災推進委員会の組織について (2) 令和元年度の事業内容について (3) 令和２年度の事業計画について (4) その他		
会議録署名人			確定年月日	令和 年 月 日
会 議 次 第	(1) 学校防災推進委員会の組織について (2) 令和元年度の事業内容について (3) 令和２年度の事業計画について (4) その他			

<審査内容>

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会議の開催に代えて書面による審査とした。

各委員に別添の会議資料を送付し令和元年度（2019年度）の取組の報告及び令和2年度（2020年度）の取組について意見聴取を行ったところ、意見はなかったため、資料3-1 令和2年度（2020年度）の事業計画（推進委員会）、資料3-2 令和2年度（2020年度）の事業計画（各学園の取組）のとおり進めることになった。

<送付資料一覧>

資料1-1 地域との連携による学校の防災力強化推進事業の概要

資料1-2 令和2年度（2020年度）つくば市学校防災推進委員会設置要項

資料1-3 委員名簿

資料2-1 令和元年度（2019年度）の事業内容（推進委員会）

資料2-2 令和元年度（2019年度）の事業内容（各学園の取組）

資料3-1 令和2年度（2020年度）の事業計画（推進委員会）

資料3-2 令和2年度（2020年度）の事業計画（各学園の取組）

地域との連携による学校の防災力強化推進事業の概要

- 1 目的 大規模地震等の災害に対する児童生徒の防災対応能力の向上及び学校の防災体制を充実させるため、学校と地域の連携を推進し、防災力の強化を図る。

2 組織と事業内容

組織	学校防災推進委員会	学校防災連絡会議
目的	学校防災推進委員会を設置し、組織的に学校及び地域の連携を図り、防災力強化を推進する。 防災推進委員会が中心となり、市町村内の教職員を対象に防災に関する研修会を実施し、教員の資質の向上及び実践力の育成を図る。	学校を単位として、地域と連携した避難訓練や外部講師を活用した防災教室等を実施することで、児童生徒や地域住民の能力や実践的な態度の育成を図る。
構成員	教育委員会、防災主管課、市民活動主管課、学校関係者、消防等	教職員、地域の自主防災組織関係者、防災ボランティア団体、PTA等
事業内容 (例)	・学校防災推進委員会の開催 ・防災研修会の開催 ・学校防災手帳の作成	・避難訓練 地域・防災関係者等と連携した避難訓練（初期対応、消火、引き渡し、避難所開所） ・防災教室 外部講師による防災に関する知識を深めるための講話等 ・体験活動 避難所体験、防災マップづくり等

令和2年度（2020年度）つくば市学校防災推進委員会設置要項

（設置）

第1条 大規模地震等の災害に対する児童等の防災対応能力の向上及び学校の防災体制の充実を適切かつ効果的に推進するため「つくば市学校防災推進委員会」（以下「推進委員会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 推進委員会は、次の各号に掲げる事項を協議する。

(1) 学校防災推進のために必要な次に掲げる施策等の連絡・調整に関すること。

ア 学校の防災教育の充実

イ 地域と連携した防災教育の展開

ウ 学校の防災体制の整備・充実

エ 避難所運営等に係る学校、地域と防災担当部局との連携強化

(2) その他会長が必要と認める事項に関すること。

（組織及び運営）

第3条 推進委員会は、教育長を会長、教育局長及びつくば市学校長会長を副会長とし、別表1に掲げる職にある者を委員として構成する。

2 会長は、必要に応じ推進委員会を招集し、会議の議長となる。

3 会長に事故あるとき又は欠けたときは、副会長がその職務を代理する。

4 会長は、必要があると認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（ワーキング・チーム）

第4条 推進委員会の所掌事項に関する事項について調査検討をさせるため、推進委員会のもとに「つくば市学校防災ワーキング・チーム」（以下「ワーキング・チーム」という。）を置くことができる。

2 ワーキング・チームは、次長（教育総務課、学び推進課担当）をリーダー、教

育総務課長及び学び推進課長をサブリーダーとし、別表2に掲げる職にある者をメンバーとして構成する。

3 リーダーは、必要に応じワーキング・チームを招集し、会議の議長となる。

4 リーダーに事故あるとき又は欠けたときは、サブリーダーがその職務を代理する。

5 リーダーは、必要があると認めたときは、メンバー以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

6 リーダーは、ワーキング・チームにおける調査検討が終了したとき又は会長から求められたときは、調査検討の結果又は必要な事項を会長に報告しなければならない。

(庶務)

第5条 推進委員会及びワーキング・チームの庶務は、教育総務課及び学び推進課において処理する。

(委任)

第6条 この要項に定めるもののほか、推進委員会の運営に関して必要な事項は、会長が定める。

附 則

この要項は、平成24年7月17日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年5月12日から施行する。

附 則

この要項は、平成28年6月13日から施行する。

附 則

この要項は、平成29年5月22日から施行する。

附 則

この要項は、平成 30 年 5 月 14 日から施行する。

附 則

この要項は、令和元年 6 月 6 日から施行する。

附 則

この要項は、令和 2 年 5 月 16 日から施行する。

(別表 1)

つくば市学校防災推進委員会

会長	教育長
副会長	教育局長、つくば市学校長会長
委員	・ 教育局 教育総務課担当次長、教育総務課長、学び推進課長、学務課長、 教育施設課長、健康教育課長、特別支援教育推進室長、 生涯学習推進課長、文化財課長 ・ つくば市学校長会小学校部会長、中学校部会長 ・ つくば市幼稚園長会長 ・ つくば市 P T A 連絡協議会代表者 ・ 市長公室危機管理課長 ・ 市民部市民活動課長 ・ 消防本部地域消防課長

(別表2)

つくば市学校防災ワーキング・チーム

リーダー	教育局次長（教育総務課、学び推進課担当）
サブ リーダー	教育総務課長、学び推進課長
メンバー	・教育局 企画監、教育総務課担当、学び推進課担当、総合教育研究所長、 学務課担当、教育施設課担当、健康教育課担当、 特別支援教育推進室担当、生涯学習推進課担当、文化財課担当 ・つくば市立小学校教頭、中学校教頭 ・市長公室危機管理課担当 ・つくば市社会福祉協議会事務局担当

令和元年度（2019年度）の事業内容（推進委員会）

取組名	開催日	開催場所	内 容
第1回 学校防災推進委員会	令和元年（2019年） 6月26日（火）	消防庁舎 多目的ホール	・平成30年度（2018年度）事業内容について ・令和元年度（2019年度）事業計画について
学校防災研修会	令和元年（2019年） 10月29日（火）	市役所 201会議室	・講演「児童生徒の避難について」 ・講師 国土交通省国土技術政策総合研究所 主任研究官 長屋 和宏 氏 ・出席者 学校防災推進委員会委員、事務局職員、各学校の学 校防災連絡会議委員（教職員及び地域の方）等
第2回 学校防災推進委員会	令和2年（2020年） 2月25日（火）	市役所 防災会議室	・令和元年度（2019年度）事業内容について ・つくば市学校防災手帳の作成について
つくば市学校防災手帳 の作成	令和元年（2019年）5月 ～令和2年（2020年）3月		・協力校…竹園東小学校、栄小学校、荃崎第二小学 校、荃崎第三小学校

成果

学校や地域の方々に参加した研修会を開催したことや、市内各学校で学校防災手帳を作成したことにより、防災意識の向上に寄与した。

課題

各学園・学校の課題を踏まえ、地域と連携した実施ができるよう、支援を継続する。

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
①大穂学園	大穂中学校 大穂根小学校 御野小学校 要小学校 吉沼小学校	平成31年4月19日	取組名：学園引渡訓練打合せ 取組の説明：学園合同引渡訓練の準備・分担等について確認を行う。	各校教頭5名		
		令和元年5月31日	取組名：学園合同引渡訓練 取組の説明：学園内5校で合同で引渡訓練を行い学園の防災意識を高める。	各校防災連絡会議委員、教職員、PTA役員、保護者、児童生徒約1,500名		
		令和元年5月31日	取組名：学校防災連絡会議（各学校で実施） 取組の説明：学園合同引き渡し訓練の様子を参観し、防災倉庫等の確認や情報交換を行う。	各校防災連絡会議委員（教職員、PTA役員、学校評議員、区長・自治会長、消防支団長・分団長、駐在所警察官、民生委員・主任児童委員、くすのき隊隊長、子供会育成会会長、親父の会会長、交通安全協会、防犯協会）		
		令和元年7月16日	取組名：学園防災連絡会議打合せ 取組の説明：日程、内容、参加者、準備・分担、当日の運営等について確認を行う。	各小学校長、教頭、教務主任15名		
		令和元年8月31日	取組名：学園防災連絡会議 取組の説明：各校で実施された学校防災連絡会議から問題点を探り、地域と共に行う避難訓練について再確認する。また、防災に関する情報交換を行い、最後に講師指導を受け、防災力強化を図る。	各校防災連絡会議委員（教職員、PTA役員、学校評議員、区長・自治会長、消防支団長・分団長、駐在所警察官、民生委員・主任児童委員、くすのき隊隊長、子供会育成会会長、親父の会会長、交通安全協会、防犯協会）計89名 児童・職員・保護者・学校評議員・民生委員・青少年相談員・防災連絡員等 合計320名	つくば市危機管理課長： 御田幸義郎氏 つくば市危機管理課主任： 鈴木幸幸氏 防災士：小野泰宏氏	
②豊里学園	豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校	令和元年6月7日	取組名：引き渡し訓練 取組の説明：地域の方と防災倉庫の点検をする。引き渡し訓練を実施する。	児童・職員・保護者・学校評議員・民生委員・青少年相談員・防災連絡員等 合計850名		
		令和元年6月17日	取組名：引き渡し訓練 取組の説明：地域の方と防災倉庫の点検をする。引き渡し訓練を実施する。	児童・職員・保護者・学校評議員・民生委員・青少年相談員・防災連絡員等 合計515名		
		令和元年7月3日	取組名：引き渡し訓練 取組の説明：地域の方と防災倉庫の点検をする。引き渡し訓練を実施する。	児童・職員・保護者・学校評議員・民生委員・青少年相談員・防災連絡員等 合計482名		
		令和元年7月12日	取組名：防災教室、引き渡し訓練 取組の説明：講師を招いて、生徒を対象とした講話を実施する。	生徒・職員・学校評議員・民生委員・青少年相談員・防災連絡員等 合計482名	豊里地区防災士 落合淳、永倉喜代さん	
		令和元年12月7日	取組名：防災のつどい 取組の説明：自衛隊による炊き出し実演、講師を招いて地域および保護者・児童を対象とした講話を実施する。	つくば市長・自衛隊・危機管理課職員・児童・保護者・地域・職員・上郷市街地活性化協議会等 合計800名	自衛隊・危機管理課職員	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
③輝翔学園	谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校	令和元年5月17日	地域防災連絡会議 学園の学校教職員、区長、PTA関係者が 谷田部中学校に集まり、市の職員等から 危機管理の現状等の説明を受け、問題 点を協議した。	・学校教職員 ・地域防災関係者 ・PTA関係者 合計55名	つくば市危機管理課職員	
		令和元年6月3日	地域と連携した避難訓練 学園内の幼稚園、小学校、中学校が合同 で実施する地震を想定した避難訓練及び 引き渡し訓練を行った。また、地域の方に 訓練として最寄りの学校に避難していた とき、防災食糧備品を確認した。	・学校教職員 ・児童・生徒、保護者 ・地域住民 合計約800名		
		令和元年11月25日	幼小合同避難訓練（谷田部南小・谷田部 幼稚園） 竜巻発生後火災が起こったことを想定し た避難訓練を、幼小合同で実施した。つく ば市消防署に依頼し、消火訓練及び消防 重見学等を実施した。	・谷田部南小学校教職員 ・谷田部幼稚園教職員 ・谷田部南小学校児童 ・谷田部幼稚園児 合計270名	つくば市消防署職員	
		令和元年7月～10月	5学年つくばスタイル科「防災マップをつく ろう」 通学路や地域にある災害時における危 険箇所や災害時に役立つ物や災害用に 対策されているものなどを調べ、防災マッ プを作成、検討し、プレゼンテーションを 行う。	・谷田部南小5年児童 合計20名		
		令和元年9月～11月	3学年つくばスタイル科「マイ防災バッグを つくろう」 災害時に自分たちの安全を守るためにど んなことが必要かを考え、うえで、自分の 防災バッグの中身について検討し、プレ ゼンテーションを実施した。	・谷田部小3年児童 ・谷田部南小3年児童 合計約120名		
		令和2年1月～2月	3学年つくばスタイル科「マイ防災バッグを つくろう」 災害時に必要なものについて考え、非常 用として持ち出すものとして適切かどうか グループでの話し合いを通して、検討し た。そして、自分たちの考えた防災バッグ について発表を行い、相互理解を深め	・柳橋小3年児童 合計20名		

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
④高山学園	高山中学校 真瀬小学校 島名小学校	令和元年5月10日	取組名:高山学園合同引き渡し訓練 取組の説明:学園内幼小中合同で、地震を想定した避難訓練と引き渡し訓練を実施	学園全児童生徒、保護者、教職員、島名幼稚園園児、職員、保護者	無し	
		令和元年9月	取組名:大地震想定訓練 取組の説明:地震体験を実施し大地震時の対応についての意識向上を図る。	真瀬小学校全児童、職員	つくば中央消防署	
		令和元年12月20日(金)	取組名:防災教室 取組の説明:近年の災害事例を踏まえ自助、共助、公助の考え方を深める。	高山中学校全生徒	国土交通省国土技術政策総合研究所 長屋 和宏様	
		令和元年2月4日(水)	取組名:高山学園地域学校防災連絡会議 取組の説明:地域防災の連携を密接に	真瀬・島名地区長、第8・9消防団長、学園PTA本部役員 学園教職員	国土交通省国土技術政策総合研究所職員	
		令和2年1月17日(金)	取組名:防災マップづくり 取組の説明:防災マップづくりを通して、防災に対する意識の高揚を図る。	島名小学校6年生児童・生徒		
⑤光輝学園	手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校	令和元年6月25日	取組名 学園合同引渡し訓練 取組の説明 学園全体での引渡し訓練	児童・教職員・保護者 合計660名	なし	
		令和元年7月9日	取組名 第1回地区連絡会・学校防災連絡会議 取組の説明 ・学園合同引渡し訓練の成果と課題 ・学園危険箇所確認	教職員・PTA役員・PTA地区委員・区長・民生委員 合計53名	手代木南小学校 教頭 山田 聡	
		令和元年12月6日	取組名 第2回地区連絡会・学校防災連絡会議 取組の説明 ・災害時における他市町村の連携事例紹	教職員・PTA役員・PTA地区委員・区長・民生委員 合計51名	茨城県水戸生涯学習センター 社会教育主事 小堀隆弘氏	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
⑥洞峰学園	学校名 小野川小学校	令和元年4月11日	取組名 避難訓練及び1年生の引き渡し訓練 取組の説明 新しい教室等からの避難方法について確認するとともに、緊急時における1年生の引き渡しが円滑にできるように、全校児童による避難訓練及び1年生とその保護者による引き渡し訓練を実施した。	小野川小児童、職員、1年生保護者 合計 約380名	なし	
	学校名 谷田部東中学校		取組名 避難訓練(地震) 取組の説明 大きな地震の発生を想定した避難訓練	谷田部東中生徒、教職員 合計 590名	なし	
	学校名 二の宮小学校	平成31年4月11日	取組名 避難経路確認のための避難訓練 取組の説明 新年度、新しく生活している教室等から安全に避難ができるように、訓練を通し避難方法について確認した。	二の宮小児童、職員 合計 約680名	なし	
	学校名 小野川小学校	令和元年4月26日	取組名 避難訓練・引き渡し訓練 取組の説明 地震を想定した避難訓練を実施した後、メール配信及び引き渡し訓練を実施した。	小野川小児童、保護者、職員 合計 約540名	なし	
	学校名 谷田部東中学校	令和元年8月31日	取組名 避難訓練・引き渡し訓練 取組の説明 地震を想定した避難訓練を実施した後、メール配信及び引き渡し訓練を実施した。	小野川小児童、保護者、職員 合計 約540名	なし	
⑥洞峰学園	学校名 洞峰学園	令和元年9月20日	取組名 防災倉庫の確認 取組の説明 体育倉庫や防災倉庫の中の確認をPTA役員と管理職で行った。	谷田部東中保護者、職員 合計 8名	なし	
	学校名 谷田部東中学校	令和元年9月24日	取組名 通学路安全点検及びきれいきれい大作戦 取組の説明 各小学校区の通学路を4年生生徒7年生が協力し、ゴミ拾い等と並行して通学路のブロック塀や河川など災害時に備えた危険箇所の確認を行った。	洞峰学園4年生児童・7年生生徒、担当教職員 合計 約410名	なし	
	学校名 小野川小学校		取組名 避難訓練(火災) 取組の説明 竜巻の発生を想定した避難訓練	谷田部東中生徒、教職員 合計 603名	なし	
	学校名 洞峰学園	令和元年9月26日	取組名 親子防災教室 取組の説明 防災士を招き、その助言のもと、日常的な災害への取組や防災バッグについて見直しなどを親子で行った。	小野川小3年生児童・保護者、教員 合計85名	防災士	二の宮小学校・東小 学校は別日に実施 (小野川小を含め3 年生、保護者合計約 420名が参加)
	学校名 東小学校	令和元年6月7日	取組名 幼小連携引き渡し訓練 取組の説明 大規模地震が発生したことを想定し、避難訓練を実施した。その後、東幼稚園と連携した引き渡し訓練を実施した。	東小保護者、児童、東幼稚園児、東小及び東幼稚園職員 合計 約950名		

学園名	学校名	①日程 学校名 谷田部東中学校 令和元年11月6日	②内容 取組名「防災学習」交流会 取組の説明 3年生の「親子防災教室」や5年生の「防災マップづくり」の成果をもとに、3～6年生と8年生が防災についての交流学习を小学校区単位で行った。 取組名避難訓練(電巻) 取組の説明 火災の発生を想定した避難訓練 取組名第1回桜学園中学校防災連絡会議 取組の説明今年度の実施計画について協議を行った。 取組名第2回桜学園中学校防災連絡会議 取組の説明水害で避難所になった場合を想定した運営シミュレーションのワークショップ「被害者に対する災害広報の在り方」を考えた。 取組名第3回桜学園中学校防災連絡会議 取組の説明「避難所の在り方」を考え、避難所を行い共通理解を図った。 取組名桜学園中学校防災訓練(引き渡し訓練)、学校防災連絡会議	③参加者 洞峰学園3年生～6年生児童、8年生生徒、教員 合計 約1100名 谷田部東中生徒、教職員 合計 598名 各地区区長・民生委員・地域ハローワーク関係ボランティア・各校PTA役員・各校教職員 各地区区長、民生委員、地域ハローワーク関係ボランティア、各校PTA役員、つくば市特別支援学校職員、各校教職員 合計88名 各地区区長、民生委員、地域ハローワーク関係ボランティア、各校PTA役員、各校教職員 合計3、900名	④講師等 なし なし 立教大学教授 長坂俊成氏、 防災科学技術研究所 増田和順氏 立教大学教授 長坂俊成氏、	⑤備考
⑦桜学園	桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校	令和元年5月13日 令和元年5月13日 令和元年7月31日 令和2年1月27日 令和元年6月3日				
⑧竹園学園	竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校	令和元年7月3日	各学校毎に開催し、災害発生時の学校の対応について意見交換を行った。その後、学園内で情報の共有を行った。また、合わせて不審者対応についてグループワークを行った。 学園防災会議 今年度の反省と学園の防災に関する備品の補充と確認を行った。 学校地域防災連絡会議 学校と地域の連携強化を図るための情報交換。 地域、学校が連携し、地域防災力を高めるための連携。 学園ハートフルフォーラム ・地域防災を共助の観点から考える。	学校防災連絡会議学校評議員、教職員 合計20名 教職員 合計18名		
⑨桜並木学園	並木中学校 並木小学校 桜南小学校	令和元年11月20日 令和元年12月13日		並木学園各校長教頭・PTA役員、各地区区長・近隣保育所幼稚園代表、児童館長、交番所長等 合計 55 名 並木学園各校該当学年児童生徒、職員 合計 260名	つくば市市長公室 危機管理課職員 国土交通省国土技術政策総合研究所	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
⑩秀峰筑波義務教育学校	秀峰筑波義務教育学校	平成31年4月22日	避難訓練 ・地震及び火災を想定した避難訓練 引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練 ・防災に関する学習・地区児童生徒会 ・シェイクアウト訓練	・教師及び全児童生徒1126名		
		令和元年7月6日		・教師及び全児童生徒1132名 ・保護者 ・PTA本部役員 ・地域ボランティア	国土交通省国土技術政策総合研究所 主任研究官 長屋 和宏 氏	
		令和元年9月12日		・1～6学年担当教師及び児童	・なし	
		平成31年4月19日	取組名:小中学校避難訓練、学園引渡訓練 取組の説明:地震・火災を想定した避難訓練を実施。その後、保護者への引渡訓練 取組名:1年生つくばスタイル科「防災手帳の使い方」 取組の説明:吾妻学園で作成した防災手帳の内容、使い方を知り、活用場面を考	児童、生徒、教職員、保護者 合計1,600名	なし	
⑪吾妻学園	吾妻中学校 吾妻小学校	令和元年7月10日	取組名:避難訓練 取組の説明:吾妻学園で作成した防災手帳の内容、使い方を知り、活用場面を考	合計115名	吾妻学園おやじの会 長屋 和宏 様他	
		令和元年9月2日	取組名:避難訓練 取組の説明:シェイクアウト訓練(地震想	吾妻小児童・吾妻中学生・教職員 合計B 約900名	なし	
		令和元年9月4日	取組名:5年つくばスタイル科「防災マップをつくろう」	合計85名	国総研 長屋 和宏 様	
		令和元年9月14、15日	取組名:防災キャンプ 取組の説明:学校を避難所と想定してキャンプを行い、避難所生活の体験と防災学習を行う。(おやじの会主催、希望者)	吾妻学園小中学生、保護者、地域有識者 合計100名		
		令和元年11月22日	取組名:吾妻学園学校防災連絡会議 取組の説明:本年度の吾妻学園防災教育取り組み説明・協議、8年つくば参加	地区代表、民生委員、交番所長、消防団代表、児童館長、幼稚園・保育園長、PTA代表、教職員 合計30名		
		令和元年11月22日	取組名:8年つくばスタイル科「避難所で私たちにできることは!!」 取組の説明:学校の避難所としての役割や生活空間のあり方についての学習	8年生徒、学校防災連絡会議参加者 合計100名	学校防災連絡会議出席者	
		令和2年2月18日	取組名:吾妻中避難訓練(地震・火災) 取組の説明:地震発生後の火災を想定して避難訓練を行う	吾妻中学生、教職員 合計280名	つくば市中央署消防署	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
聖崎学園	聖崎中学校 聖崎第二小学校 聖崎第三小学校	令和元年6月21日	聖崎学園合同避難訓練 引き渡し訓練 震度7の地震の発生、それに伴う家屋の倒壊や火災の発生を想定し、学園三校合同で避難訓練及び引き渡し訓練を行う	聖崎学園児童生徒 教職員 保護者 地域住民 約900名	聖崎地区民生委員	聖崎学園合同
		令和元年7月1日		各校校長・教頭、交番所長、消防署長、PTA本部役員、学校評議員、幼稚園長、保育所長、民生委員、児童委員、区長 11月1日 聖崎三小 46名 11月8日 聖崎二小 23名	防災科学研究所研究員 地田 正幸氏、つくば市危機管理課、聖崎消防署、つくば中央警察、国交省国土技術政策総合研究所 主任研究官 長屋和宏氏	聖崎学園合同
		令和元年11月1日 令和元年11月8日	聖崎二小・三小の第5学年による防災手帳作成に伴う外部講師による出前授業	各校校長・教頭・教務主任 9名		二小・三小合同
		令和元年12月18日	聖崎学園企画会 今年度の反省及び次年度に向けての企画立案を行い、今年度の反省資料を作成し、関係者に配布する。 取組名 学園合同引き渡し訓練 取組の説明 大規模災害(地震)を想定した、学園内の幼小中合同の引き渡し訓練の実施			
③高崎学園	高崎中学校 聖崎第一小学校	R1年6月7日		幼児児童生徒、 教職員、保護者 区長 合計1348名		
		R1年4月16日① R1年9月27日③ R1年12月9日② (中学校) R1年10月23日① R2年1月29日② (小学校) R1年11月1日④ R2年2月6日	取組名 地域講師を招いての避難訓練 取組の説明 ①災害による避難訓練後の煙、消火器訓練 ②不審者侵入による避難訓練 ③電巻による避難訓練 ④シエイクアウト訓練	各学校児童生徒、教職員 総計1,005名	警察署員、消防署員	小学校②はインフル エンザ流行のため、 中止
			各学校防災会議委員、PTA代表、区長及び民生委員の代表、地域の防災担当者、聖崎交番、消防署員等合計35名			
		令和元年5月7日	取組名 避難訓練 児童・生徒引き渡し訓練 取組の説明 大地震発生時の避難経路確認及び全児童生徒の引き渡し訓練を行った。 取組名 3年生つくばスタイル科「マイ防災バックをつくろう」 取組の説明 11月～2月にかけて3年生のつくばスタイル科でマイ防災バックを作成した。2月に講師を招聘し防災教室を実施した。	児童、生徒、教職員、保護者 合計2,339名		避難訓練は9/21に火 事を想定したもの、 1/20に不審者対応 を実施した。(保護者 や講師の参加はな し)
④春日学園 義務教育学校	春日学園 義務教育学校	令和元年11月～2月		3年生児童、教員 合計145名	国土交通省 国立技術政策総合研究所 長屋 和宏氏	
		令和元年10月～1月	取組名 5年生つくばスタイル科「地域の防災マップをつくろう」 取組の説明 10月～12月にかけて5年生つくばスタイル科において「地域防災マップ」を作成した。現地調査には保護者も参加した。12月には講師を招聘し防災教室を実施した。	5年生児童、教員、保護者 合計190名	国土交通省 国立技術政策総合研究所 長屋 和宏氏	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
⑮みどりの学務教育学校	みどりの学務教育学校	令和元年5月14日	取組名 地域安全会議 取組の説明 ・立降場所・担当者の確認	・地域代表者約20名 ・職員2名		・横断旗配布 ・引渡カーットの確認
		令和元年6月3日	取組名 引渡訓練 取組の説明 ・大地震想定避難訓練 ・保護者への引渡訓練	・児童生徒約970名 ・保護者約700名 ・職員約50名		
		令和元年7月	取組名 避難訓練 取組の説明 ・シェイクアウト訓練に伴う避難訓練	・児童生徒約970名 ・職員約50名		
		令和元年11月	取組名 避難訓練、防災教室 取組の説明 ・消防署の方を講師とした防災教室 ・避難訓練及び引き渡し訓練	・児童生徒約970名 ・職員約50名		
⑯学園の森義務教育学校	学園の森義務教育学校	平成31年4月26日	避難訓練及び引き渡し訓練 マグニチュード7.4の地震を想定した避難と、保護者への引き渡しを行った。	全児童生徒1,519名、教職員104名、児童クラブ、民営児童クラブ指導員20名、保護者1100 合計2,743名	なし	
		令和元年9月11日	避難訓練及び消火訓練 地震の後、校舎内で火災が発生したことを想定して避難を行った。また、初期消火に備え消火訓練、煙体験ハウスによる煙体験を行った。	全児童生徒1,530名、教職員104名 合計1,634名		
		令和2年2月14日	避難訓練及び防犯教室 不審者が敷地内に侵入したという想定で避難訓練を行った。また、DVD視聴による防犯教室を実施し、危機対応についての学習をした。	全児童生徒1,536名、教職員104名 合計1,640名		

○令和 2 年度（2020年度）の事業について（推進委員会）

第 1 回学校防災推進委員会（資料送付）以前の取組

- ① 「防災倉庫の鍵の管理及び活用について」（通知）の各学校への送付
昨年度の学校防災推進委員会にて防災倉庫の鍵の管理及び活用が議題に挙げられたことから、年度当初に各学校に通知したものの。
- ② 学校防災手帳作成希望調査
令和 2 年度の学校防災手帳作成事業の希望校について調査を行った。

今後の取組（第 1 回学校防災推進委員会を含む）

- ① 第 1 回学校防災推進委員会（コロナウイルス感染症対策のため資料送付にて代替）
内 容：令和元年度（2019年度）の事業内容について、
令和 2 年度（2020年度）の事業計画について
- ② 学校防災研修会（予定）
日 時：令和元年（2019年）12月23日（水）
場 所：201会議室
出席者：学校防災推進委員会委員、事務局職員、
幼稚園代表、各学校の学校防災連絡会議委員（教職員及び地域の方）等
内 容：未定
講 師：未定
- ③ 第 2 回学校防災推進委員会（予定）
日 時：令和 3 年（2021年）2月24日（水）
場 所：未定
内 容：令和 2 年度（2020年度）の事業報告 等
- ④ 学校防災手帳作成
作成希望調査にて希望のあった学校のうち、3校程度を選定して作成。
- ⑤ 学校防災マニュアル作成の手引きの改定
課題への対応、周辺状況を踏まえた改定を検討

※各事業の展開については、社会情勢を踏まえた上で検討してまいります。

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
大穂学園	大穂中学校 大曽根小学校 前野小学校 要小学校 吉沼小学校	令和2年5月7日	取組名：学園引渡訓練打合 取組の説明：学園合同引渡訓練の準備・分担等について確認を行う。	各校教頭5名	なし	
		令和2年5月29日	取組名：学園合同引渡訓練 取組の説明：学園内5校で合同で引渡訓練を行い、学園の防災意識を高める。	各校防災連絡会委員、教職員、PTA役員、保護者、児童生徒約1,500名	なし	
		令和2年5月29日	取組名：学校防災連絡会議（各学校で実施） 取組の説明：学園合同引き渡し訓練の様子を参観し、防災倉庫等の確認や情報交換を行う。	各校防災連絡会委員、区長・自治会長、消防団長、学校評議員、教職員、PTA役員	なし	
		令和2年7月6日	取組名：学園防災連絡会議打合 取組の説明：日程、内容、参加者、準備・分担、当日の運営等について確認を行う。	各校教頭、教務主任10名	なし	
豊里学園	豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校	令和2年8月29日	取組名：学園防災連絡会議 取組の説明：各校で実施された学校防災連絡会議から問題点を探り、地域と共に引き渡し訓練について課題を明らかにし、避難訓練を講じる。また、防災に関する情報交換を行い、更に講師指導を受け、防災力の強化を図る。	各校防災連絡会委員、くすのき会役員、区長・自治会長、消防団長、学校評議員、教職員（校長、教頭、教務主任、保健主事、生徒指導主事）、PTA役員	市危機管理課長、 防災士	
		令和2年9月	取組名 引き渡し訓練（沼崎小） 取組の説明 地域の方と防災倉庫の点検をする。 引き渡し訓練を実施する。	児童 職員 保護者 学校評議員 民生委員 児童 職員 上郷小学校 上郷小学校 保護者	なし	
		令和2年9月17日	取組名 引き渡し訓練（上郷小） 取組の説明 全校児童対象の避難訓練、引き渡しの実施	児童 職員 上郷小学校 上郷小学校 保護者	地域防災会議の皆様	
		令和2年9月	取組名 引き渡し訓練（今鹿島小） 取組の説明 地域の方と防災倉庫の点検をする。 引き渡し訓練を実施する。	児童 職員 保護者 学校評議員 民生委員 青少年相談員	なし	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
		令和2年9月	取組名 防災教室、引き渡し避難訓練 取組の説明 講師を招いて、生徒を対象とした講話を実施する。	生徒 職員 学校評議員 民生委員 青少年相談員	あり	
		令和2年7月8日 18:00～	地域防災連絡会議 学園の学校教職員、区長、PTA関係者が谷田部中学校に集まり、市の職員等から危機管理の現状等の説明を受け、問題点等を確認する。	・学校教職員 ・地域・防災関係者 ・PTA関係者	つくば市危機管理課 職員	
輝翔学園	谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校	令和2年9月1日 13:30～	・地域と連携した避難訓練 学園内の幼稚園、小学校、中学校が合同で実施する地震を想定した避難及び引き渡し訓練。 ・防災倉庫の確認 地域の方に訓練として最寄の学校に避難していただくほか、防災倉庫備品を確認する。	・学校教職員 ・児童・生徒、保護者 ・地域住民		
		令和2年7月17日	取組名：高山学園合同引き渡し訓練 取組の説明：学園内小中学校及び学区内幼稚園が合同で、地震を想定した避難訓練と引き渡し訓練を実施する。	学園全児童生徒、保護者、教職員	無し	
		令和2年9月以降を予定	取組名：水害想定訓練(マイタイムラインづくり) 取組の説明：水害時の対応についての意識の向上を図る。	真瀬小学校全児童、教職員	下館河川事務所	
高山学園	高山中学校 真瀬小学校 島名小学校	令和2年12月予定	取組名：防災教室 取組の説明：講師の説明とワークシヨップ型の学習を行い、防災に対する意識の高揚を図る。	高山中学校全生徒	国土交通省国土技術政策総合研究所	
		令和3年1月～	取組名：防災マップづくり 取組の説明：防災マップづくりを通して、防災に対する意識の高揚を図る。	島名小学校4年生児童	国土交通省国土技術政策総合研究所	
		令和3年2月17日(水)	取組名：防災バッグづくり 取組の説明：防災バッグづくりを通して、防災に対する意識の高揚を図る。	島名小学校3年生児童	国土交通省国土技術政策総合研究所	
		令和3年2月初旬を予定	取組名：高山学園地域学校防災連絡会議 取組の説明：内容検討中	真瀬・島名地区長、第8・9消防団 学園PTA本部役員 学園教職員	国土交通省国土技術政策総合研究所	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
光輝学園	手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校	日程調整中	取組名 引き渡し訓練 取組の説明 学園全体での引き渡し訓練を実施する	光輝学園教員・児童・生徒・保護者 または代理者		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	取組名 学園地区連絡会・学園防災会 議① 取組の説明 学園内の学校関係者・区長・民生委 員・住民で地域防災について意見交換 を行う	学校関係者・区長・民生委員・住民		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	取組名 学園地区連絡会・学園防災会 議② 取組の説明 学園内の学校関係者・区長・民生委 員・住民で地域防災について意見交換 を行う	学校関係者・区長・民生委員・住民		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
洞峰学園	谷田部東中学校 小野川小学校 二の宮小学校 東小学校	令和2年6月5日	学園合同引き渡し訓練 緊急災害時を想定し、学園単位で児童 生徒を保護者に滞りなく引き渡すため の訓練を行う。	児童生徒 約2000人 保護者 約1000人	なし	
桜学園	桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校	令和2年7月6日	桜学園合同防災訓練及び 児童生徒引き渡し訓練 各小中学校で地震避難訓練を実施後、 保護者や桜中生による引き渡し訓練を 行う。	児童生徒 保護者 教職員 区長 民生委員 防犯ボランティア等		
		令和2年7月6日	桜学園学校防災連絡会議役員会 今年度の実施計画について協議を行 う。	各校PTA役員 教職員		
		令和2年8月6日	桜学園学校防災連絡会議 防災についてのワークショップ等を行 い共通理解を図る。	区長 民生委員 防犯ボランティア 各校PTA役員 教職員	立教大学教授 長坂俊成 氏 同 研究員 増田 和順 氏	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
竹園学園	竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校	令和2年7月13日	竹園学園防災訓練（引き渡し訓練）、 学校防災連絡会議 地震を想定し、学園内3校引き渡し訓練を実施。中学校に兄弟がいる場合は、中学校から小学校に行く。その後、各学校毎に学校防災連絡会議を行い、災害発生時の学校の対応について意見交換を行う。	学園児童生徒、教職員、保護者、学校評議員 合計4,000人	なし	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
		令和2年9月2日	学園防災連絡会議 各学校毎に開催し、災害発生時の学校の対応について意見交換を行う。その後、学園内で情報の共有を行う。	学校防災連絡会議学校評議委員、教職員、民生委員、区長、危機管理課、児童館長、消防団、国総研職員 他 合計40名程度	なし	
		令和2年6月22日	取組名 合同引き渡し訓練 取組の説明 桜並木学園3校合同の引き渡し訓練（地震対応）	学園児童生徒 保護者 教職員	なし	
桜並木学園	並木中学校 並木小学校 桜南小学校	令和2年9月7日	取組名 避難訓練 取組の説明 不審者対応の校内品な訓練	児童730名(小学校) 生徒381名(中学校) 教職員	なし	
		11月下旬	取組名 地域合同防災会議 取組の説明 地域、学園が連携して防災に向けた話し合いを行っていく	学園教職員12名 3校PTA役員 地域代表 計約50名程度を予定	つくば市役所 危機管理室 防災士	
		令和2年1月25日	取組名 避難訓練 取組の説明 火災対応の校内避難訓練	児童730名(小学校) 生徒381名(中学校) 教職員 消防署員	つくば市消防署 並木分署署員	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
秀峰筑波義務教育学校	秀峰筑波義務教育学校	令和2年7月6日	引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練 ・防災に関する学習 シェイクアウト訓練	・学校教職員 ・児童、生徒、保護者 ・PTA(地区委員) ・1～6学年児童 ・学校教職員	・筑波北消防署予定 ・北警察署予定	
		令和2年11月2日			・なし	
		令和2年12月7日	避難訓練(不審者)	・学校教職員 ・児童、生徒、保護者	・北警察署予定	
吾妻学園	吾妻中学校 吾妻小学校	令和2年6月予定	取組名：小中学校避難訓練、学園引渡訓練 取組の説明：地震・火災を想定した避難訓練を実施。その後、保護者への引渡訓練を小中合同で実施。	児童、生徒、教職員、保護者 合計1,600名		
		令和2年9月予定	取組名：防災キャンプ 取組の説明：学校を避難所と想定してキャンプを行い、避難所生活の体験と防災学習を行う。(おやじの会主催、希望者参加)	吾妻学園小中学生、保護者、地域有識者 合計100名	吾妻学園 おやじの会	
		令和2年11月予定	取組名：吾妻学園学校防災連絡会議 取組の説明：本年度の吾妻学園防災について協議	地区代表、民生委員、交番所長、消防団代表、児童館長、幼稚園・保育園長、PTA代表、教職員 合計30名		
聖崎学園	聖崎中学校 聖崎第二小学校 聖崎第三小学校	令和2年6月10日(水) 14:45～15:45 ※日程変更の可能性あり	取組名：地震と火災に対応した小中合同避難訓練 取組の説明：震度7の地震発生と、それに伴う建物倒壊や火災を想定し、学園合同で避難訓練及び引き渡し訓練を行う。	児童・生徒 教職員 保護者 地域住民	なし	
		令和2年秋頃を予定 (10/6または10/19)	取組名：聖崎学園学校防災連絡会議 取組の説明：講師を招聘し、防災に関する講話や情報交換を行い地域の防災について共通理解を図る。	教職員 保護者 各区分長 学校評議員 民生委員 等	防災研究所職員	
		令和2年 9月1日	取組名 避難訓練 取組の説明 つくば市のシェイクアウト訓練に合わせた避難訓練。	全児童生徒 教職員	特になし	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
春日学園 義務教育学校	春日学園 義務教育学校	令和3年 1月18日	取組名 避難訓練 取組の説明 電巻の発生を想定しての避難訓練。	全児童生徒 教職員	特になし	
		令和2年 10月～12月	取組名 マイ防災バッグづくり 取組の説明 3年生つくばスタイル科において、マ イ防災バッグを作成	3年生、教職員 129名	地域防災士（国総研）	
		令和2年 10月～12月	取組名 防災マップ作り 取組の説明 5年生つくばスタイル科において、防 災マップを作成	5年生、教職員 165名	地域防災士（国総研）	
		令和2年 10月～12月	取組名 防災対策プランを考える 取組の説明 8年生つくばスタイル科において、防 災マップと防災ハンドブックを作成	8年生、教職員 174名	特になし	
みどりの学義 務教育学校	みどりの学義務教育学校	日程調整中	取組名 地域安全会議 取組の説明 ・登下校時の安全の協議 ・立降場所、担当者の確認	・地域代表者約20名 ・職員2名	・横断旗配布 ・引渡カードの確認	新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	取組名 引渡訓練 取組の説明 ・大地震想定での避難訓練 ・保護者への引渡訓練	・児童生徒 ・保護者 ・職員		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	取組名 避難訓練 取組の説明 ・シェイクアウト訓練に伴う避難訓練	・児童生徒 ・職員		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
		日程調整中	取組名 避難訓練、防災教室 取組の説明 ・消防署の方を講師とした防災教室	・児童生徒 ・職員	南消防署員	新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
学園の森義務 教育学校	学園の森義務教育学校	日程調整中	第1回避難訓練、児童生徒引渡し訓練 マグニチュード7.4の地震を想定した避難と引渡しを行う。	全学年児童生徒、教職員、学園の森児童クラブ・民営児童クラブ指導員		新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	第2回避難訓練 昼休みに、大きな地震により校舎内から火災が発生したことを想定して避難訓練を行う。	全学年児童生徒、教職員、学園の森児童クラブ・民営児童クラブ指導員	つくば中央消防署	新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中
		日程調整中	第3回避難訓練 授業中に、不審者が校舎敷地内に侵入したことを想定して、避難訓練を行う。	全学年児童生徒、教職員、学園の森児童クラブ・民営児童クラブ指導員	つくば中央警察署	新型コロナウイルス 感染症対策の影響 により日程調整中

令和2年度（2020年度）つくば市学校防災推進委員会 名簿

	役 職	所属等	氏 名
1	会長	つくば市教育長	森田 充
2	副会長	つくば市教育局長	吉沼 正美
3	副会長	つくば市学校長会長	和田 雅彦
4	委 員	つくば市教育局次長	貝塚 厚
5	委 員	つくば市学校長会 小学校部会長	綿引 良文
6	委 員	つくば市学校長会 中学校部会長	横山 貴美子
7	委 員	つくば市幼稚園長会長	宮本 由美子
8	委 員	つくば市PTA連絡協議会長	長橋 進也
9	委 員	つくば市市長公室 危機管理課長	御田寺 義郎
10	委 員	つくば市消防本部 地域消防課長	木村 宏
11	委 員	つくば市市民部 市民活動課長	大木 茂樹
12	委 員	つくば市教育局 教育総務課長	笹本 昌伸
13	委 員	つくば市教育局 学び推進課長	江尻 佳之
14	委 員	つくば市教育局 学務課長	間中 和美
15	委 員	つくば市教育局 教育施設課長	飯泉 法男
16	委 員	つくば市教育局 健康教育課長	柳町 優子
17	委 員	つくば市教育局 文化財課長	石橋 充
18	委 員	つくば市教育局 特別支援教育推進室長	土田 圭子
19	委 員	つくば市教育局 生涯学習推進課長	伊藤 直哉
20	委員以外 の出席者	国土技術政策総合研究所 主任研究官	長屋 和宏

会 議 録

会議の名称		令和２年度（2020年度）第２回つくば市学校防災推進委員会（書面審査）		
書類発送日		令和３年（2021年）３月４日		
開催場所				
事務局（担当課）		教育総務課、学び推進課		
委員		森田充、吉沼正美、和田雅彦、貝塚厚、綿引良文、横山貴美子、宮本由美子、長橋進也、御田寺義郎、木村宏、大木茂樹、笹本昌伸、江尻佳之、間中和美、飯泉法男、柳町優子、石橋充、土田圭子、伊藤直哉		
	その他	長屋和宏		
	事務局	教育総務課：課長補佐 山岡めぐみ、係長 青木孝之、 主事 田崎智也、主事 谷沢潤一郎 学び推進課：指導主事 岡野晃生		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開		傍聴者数 0名
非公開の場合はその理由				
議題		(1) 令和２年度（2020年度）の事業内容について (2) つくば市学校防災手帳について (3) その他		
会議録署名人				確定年月日 平成 年 月 日
会 議 次 第	(1) 令和２年度（2020年度）の事業内容について (2) つくば市学校防災手帳について (3) その他			

< 審査内容 >

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会議の開催に代えて書面による審査とした。

各委員に別添の会議資料を送付し、令和2年度（2020年度）の事業内容に対する意見聴取を行ったところ意見はなかった。

< 送付資料一覧 >

資料1-1 令和2年度（2020年度）の事業内容（各学園の取組）

資料1-2 令和2年度（2020年度）事業内容（推進委員会）

資料2 つくば市学校防災手帳作成の概要

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
1 ①大穂学園	大穂中学校 大曽根小学校 前野小学校 栗小学校 吉沼小学校	令和2年6月12日	避難訓練(経路確認)	大曽根小学校全校児童	なし	
		令和2年6月17日	避難訓練(火災)	吉沼小学校全校児童	なし	学年ごとに実施
		令和2年6月18日	避難訓練(経路確認)	大穂中学校全校生徒	なし	
		令和2年7月21日	避難訓練	前野小学校全校児童	なし	
		令和2年9月1日	避難訓練 シェイクアウト訓練	大曽根小学校全校児童	なし	
		令和2年9月1日	避難訓練 シェイクアウト訓練	前野小学校全校児童	なし	
		令和2年9月1日	避難訓練	栗小学校全校児童	なし	
		令和2年9月1日	避難訓練 シェイクアウト訓練	吉沼小学校全校児童	なし	
		令和2年9月1日	シェイクアウト訓練	大穂中学校全校生徒	なし	
		令和2年9月25日	防災教室	栗小学校1～3年(3校時) 栗小学校4～6年(4校時)	国土技術政策総合研究所 長屋 和宏 先生	
		令和2年10月5日	応急手当学習	大穂中学校8学年生徒	なし	
		令和2年10月6日	避難訓練(地震)	大穂中学校全校生徒	なし	
		令和2年11月5日	避難訓練 シェイクアウト訓練	大曽根小学校全校児童	なし	
		令和2年11月5日	避難訓練 シェイクアウト訓練	吉沼小学校全校児童	なし	
		令和2年12月4日	つくスタ(防災教育)	吉沼小学校3年生(30名)3校時	国立研究開発法人防災科学技術研究所 鈴木 比奈子 先生	
		令和2年12月4日	つくスタ(防災教育)	7校時～放課後 吉沼小学校5年生(32名) 職員、保護者ボランティア	吉沼小地区区長・副区長	
		令和2年12月4日	避難訓練(竜巻)	吉沼小学校全校児童	なし	学年ごとに実施
		令和3年1月13日	避難訓練(火災)	大曽根小学校全校児童	なし	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
2	②豊里学園 豊里中学校 沼崎小学校 今鹿島小学校 上郷小学校	令和2年9月8日	豊里学園沼崎小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。	児童・職員	なし	児童・職員のみで引き渡し訓練のシミュレーション
		令和2年9月11日	豊里学園今鹿島小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。	児童・職員	なし	児童・職員のみで引き渡し訓練のシミュレーション
		令和2年9月17日	豊里学園上郷小学校 引き渡し訓練 ・防災倉庫の見学・点検をする。	児童・職員	なし	児童・職員のみで引き渡し訓練のシミュレーション
		令和2年9月29日	豊里学園豊里中学校 防災教室および引き渡し訓練 ・防災倉庫の役割を理解し、見学・点検する。 ・引き渡し訓練を実施する。	生徒・職員	なし	生徒・職員のみで引き渡し訓練のシミュレーション
		令和2年11月20日	豊里学園上郷小学校 防災マップ作り	6学年児童 40名 教職員 2名	国総研 防災研究室 長屋 和宏氏	道路地震
		令和2年11月25日	豊里学園上郷小学校 防災の集い	6学年児童 40名 教職員 5名	地域住民 20名	上郷市街地活性化協議会市危機管理課
3	③輝翔学園 谷田部中学校 谷田部小学校 谷田部南小学校 柳橋小学校	令和2年11月27日	豊里学園上郷小学校 防災マップ作り	4学年児童 46名 教職員 2名	国総研 防災研究室 長屋 和宏氏	道路地震
		令和3年2月16日	豊里学園防災推進委員会 大地震を想定した引き渡し訓練の実施計画作り	学園教頭 4名 学園教務主任 4名	なし	至急の訓練計画を作成、消耗品の購入計画
		令和3年2月24日～26日	豊里学園小中学校 大地震を想定した引き渡し訓練	児童・生徒 職員	なし	引き渡し訓練時に消耗品を使用
		新型コロナウイルス感染症対策のため、引き渡し訓練等は開催しなかった。輝翔学園の各小中学校で防災倉庫の備品の確認を行った。				
4	④高山学園 高山中学校 真瀬小学校 島名小学校	令和2年7月17日	高山学園引渡訓練 学園保護者による児童生徒の引渡訓練	高山中生徒238人 島名小生徒710人 真瀬小生徒147人		
		令和2年12月予定	取組名:防災教室	真瀬小学校全児童、職員	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		令和3年1月～	取組名:防災マップづくり	高山中学校全生徒	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		令和3年2月17日(水)	取組名:防災バッグづくり	真瀬・島名地区草、第8・9消防団長、学園PTA本部役員 学園教職員	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		令和3年2月	取組名:高山学園地域学校防災連絡会議	島名小学校6年生児童・生徒	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
5	⑤光輝学園 手代木中学校 葛城小学校 手代木南小学校 松代小学校	令和2年10月～ 令和2年12月	松代小学校 3学年 防災バッグの制作	合計75名		
		令和2年9月～ 令和2年11月	松代小学校 5学年 防災マップの制作	合計84名		
		令和3年2月9日	松代小学校 3学年 防災ゲストティチャーによる授業	合計75名	危機管理課	
		令和2年9月～ 令和2年10月	葛城小学校 5学年 防災マップの制作	合計73名	・国土技術政策 総合研究所 長屋 和宏 氏	
		令和2年11月12日 2校時 3校時	葛城小学校 4学年 防災カードの活用	合計75名	・国土技術政策 総合研究所 長屋 和宏 氏	
6	⑥洞峰学園 谷田部東中学校 小野川小学校 二の宮小学校 東小学校	令和2年9月～ 令和2年10月	手代木南小学校 5学年 防災マップの制作	合計56名		
		令和3年2月	手代木南小学校 3学年 防災学習	合計51名	消防署職員	
		令和2年7月11日	手代木中学校 避難訓練	合計500名		
		令和2年8月24日	手代木中学校 シェイクアウト訓練	合計500名		
		令和2年11月5日	取組名 手代木中学校 緊急地震速報訓練(予告なし) 二の宮小学校 3年生 防災バッグの作成 5年生 防災マップ作成	合計500名 3年生児童、教員 5年生児童 教員		
7	⑦桜学園 桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校	令和2年6月～ 令和2年10月	小野川小学校 3年生 防災バッグの作成	3年生児童 教員		
		令和2年6月～ 令和2年10月	東小学校 5年生 学校防災手帳作成	5年生児童、教員		
		令和2年6月～ 令和2年10月	東小学校 3年生 防災バッグの作成	3年生児童、教員		
		令和2年6月 令和2年9月	谷田部東中学校 避難訓練 (不審者対応、地震・火災)	全校生徒、教職員		
		令和2年7月6日	桜学園学校防災連絡会議役員会	各校PTA会長4名 各校教職員20名		
8	⑧桜学園 桜中学校 栄小学校 九重小学校 栗原小学校	令和2年8月31日	桜学園合同防災訓練及び児童生徒引き渡し訓練	児童生徒・保護者・教職員・防犯ボランティア 約1,500名		
		令和2年12月4日	桜学園防災連絡会議	各地区区長・民生委員・地域・ボランティア・各校PTA役員・各校教職員 約100名	立教大学教授 長坂俊成 先生	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付のみ
		令和3年3月2日	桜学園推進委員会	教職員20名		次年度の「防災連絡会議」について協議

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
8	⑧竹園学園 竹園東中学校 竹園東小学校 竹園西小学校	令和2年7月13日	竹園学園防災訓練 (51名渡し訓練)	学園児童生徒、教職員、保護者 合計 約3,800名	なし	
		令和2年9月1日	第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園東小)	教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 12名	国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官	
		令和2年9月3日	第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園東中)	教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 14名	国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官	
		令和2年9月15日	第1回竹園学園学校防災連絡会議 (竹園西小)	教職員、PTA本部役員、区長、危機管理課 合計 14名	国土交通省技術政策総合研究所 長屋 和宏 主任研究官	
		令和3年1月22日	学園企画会 第2回竹園学園学校防災連絡会議の中止と今年度の反省及び消耗品の補充と確認を行った。 竹園学園学校防災連絡会議	教職員 合計18名		オンライン会議
9	⑨桜並木学園 並木中学校 並木小学校 桜南小学校	令和3年2月		区長・民生委員・PTA本部役員、危機管理課		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付のみ
		令和2年8月3日	児童生徒の安全確保についてのお願ひ依頼文配付	桜並木学園地区世帯	災害時または防犯のための地域への協力依頼文を長期休業前に全家庭に回覧し、児童生徒の見守りを願ひした。	
10	⑩秀峰筑波義務教育学校	令和2年12月24日	児童生徒の安全確保についてのお願ひ依頼文配付	桜並木学園地区世帯名	災害時または防犯のための地域への協力依頼文を長期休業前に全家庭に回覧し、児童生徒の見守りを願ひした。	
		令和2年7月21日	避難訓練 ・電巻を想定した避難訓練	教職員、児童、生徒 合計1206名	なし	
		令和2年7月21日	引き渡し訓練 ・保護者引き渡し訓練	・学校教職員 ・第1学年児童・保護者 合計226名	なし	
		令和2年9月1日	・シェイクアウト訓練	・1～6学年担当教師及び児童	なし	
		令和3年1月25日	避難訓練 ・火災を想定した避難訓練	・1～6学年担当教師及び児童	なし	
11	⑪吾妻学園 吾妻中学校 吾妻小学校	令和2年10月17日・10月18日	取組名:防災ディカンプ 取組の説明:いざというときに役立つ防災グッズを考える。必要だと思ったものを各自が実際に購入し、理由を伝え合う。防災カードゲームを通して、防災について学ぶ。空き缶を使った野外での炊飯を実施。	児童、保護者、教員、おやじの会 80名 合計	吾妻学園おやじの会 国土交通省 国土技術総合研究所 長屋和宏 様 他	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
12 聖崎学園	聖崎中学校 聖崎第二小学校 聖崎第三小学校	令和2年6月10日	取組名:地震と火災に対応した小中合同避難訓練 取組の説明:震度7の地震発生と、それに伴う建物倒壊や火災を想定し、学園合同で避難訓練及び引き渡し訓練を行う。	児童・生徒 教職員 保護者 地域住民	なし	新型コロナウイルス感染症対策のため、別日に児童生徒への説明のみで実施
		令和2年9月14日	取組名:避難訓練 取組の説明: ・土砂災害を想定して、聖崎三小の児童が聖崎中学校まで二次避難をする避難訓練を行う。	聖崎三小児童:180名 聖崎三小職員:6名 合計:186名	なし	土砂災害を想定した二次避難訓練
		令和2年10月6日	取組名:学校防災連絡会議 取組の説明: ・講師を招聘し、過去の豪雨災害の事例をもとに、聖崎地区の災害の危険性を確認すると同時に、安全確保について学ぶ。省資料を作成し、関係者に配布する。	聖崎学園職員、保護者、地域住民等 合計:60名	国立研究開発法人防災科学研究所 池田 真幸 様	豪雨災害についての講話
13 ⑬高崎学園	高崎中学校 高崎第一小学校	令和2年6月5日	取組名 高崎学園合同引き渡し訓練 取組の説明	幼児、児童、生徒、教職員、保護者、区長 合計:1,064名		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施
		令和2年4月13日 令和2年12月14日 (中学校) 令和2年9月4日 令和3年1月29日 (小学校)	取組名 地域講師を招いての避難訓練 取組の説明 ①災害時における高所からの避難訓練 ②不審者侵入による避難訓練	各校児童生徒、教職員 合計:1,002名	①消防署員 ②警察署員	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施
		令和3年2月15日	取組名 高崎学園防災連絡会議 取組の説明	各校防災連絡会議委員、PTA代表、区長、民生委員代表、地域防災担当者、聖崎交番、聖崎分署員等 児童生徒 1236名 教職員 73名	特になし	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付の予定
14 ⑭春日学園 義務教育学校	春日学園 義務教育学校	令和2年9月1日	春日学園義務教育学校 避難訓練(つくば市のシェイクアウト訓練参加)	児童生徒 1168名 教職員 73名	特になし	
		令和3年1月18日	春日学園義務教育学校 避難訓練(巻巻)	児童生徒 1168名 教職員 73名	特になし	
		令和2年11月～12月	春日学園義務教育学校 3学年 マイ防災バックの制作	児童 129名	特になし	
		令和3年2月10日	春日学園義務教育学校 3学年 防災に関する遠隔講話	児童 129名 教職員 4名	国土交通省国土技術総合研究所 長屋 和宏 主任研究官	
		令和3年1月～2月	春日学園義務教育学校 5学年 防災マップの制作	児童 159名	特になし	
		令和3年2月10日	春日学園義務教育学校 5学年 防災に関する遠隔講話	児童 159名 教職員 5名	国土交通省国土技術総合研究所 長屋 和宏 主任研究官	
		令和2年9月～10月	春日学園義務教育学校 8学年 防災対策プランを考える	生徒 164名	特になし	

学園名	学校名	①日程	②内容	③参加者	④講師等	⑤備考
15	⑮みどりの学義務教育学校	令和2年5月	みどりの学園地域防災連絡会議	・地域代表者約20名 ・職員2名		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者への資料送付のみ
		令和2年6月	避難経路確認	支援組織関係者		火災発生を想定し、各学年事に緊急時の避難経路と方法を確認
		令和2年7月10日	竜巻対応避難訓練	全学園生 合計約1300名	防災科学研究所 長屋和宏氏に計画へのアドバイスをいただいた	
		令和2年9月1日	シェイクアウト訓練	全学園生 合計約1300名	防災科学研究所 長屋和宏氏に計画へのアドバイスをいただいた	
		令和2年11月9日	緊急地震速報訓練	全学園生 合計約1300名		
16	⑯学園の森義務教育学校	令和2年7月中	避難訓練 マグニチュード7.4の地震後、校舎内で火災が発生したことを想定して避難を行った。	全児童生徒1852名、教職員120名 合計1972名	なし	新型コロナウイルスと熱中症対策のため、実施日時を分散させ、各学年・クラスごとに避難場所・経路を引き渡し訓練の経路の無い年生のみ行った。
		令和2年8月28日	避難訓練及び引き渡し訓練 積乱雲が発生し、雷・竜巻を想定して避難を行った。また、1年生の保護者への引き渡しを行った。	全児童生徒1852名、教職員120名、児童クラブ、民営児童クラブ指導員20名、保護者300名、合計2292名	なし	
		令和2年12月24日	避難訓練及び防犯教室 不審者が数地内・校舎内に侵入したという想定で避難訓練を行った。また、警察官による防犯教室を実施した。	全児童生徒1853名、教職員120名 合計1973名	つくば警察署 生活安全課2名	

つくば市学校防災手帳作成の概要について

1 目的

携帯できる防災手帳を児童・生徒に提供し、日常生活や授業に活用してもらうことで、児童・生徒及び保護者の自助・共助の意識の向上に資する。

今年度の作成協力校は竹園西小学校、東小学校、上郷小学校の3校。

2 事業概要

配布予定時期…令和3年(2021年)4月(3月中に搬入を予定)

年度初めに配布した方が、学校授業等でより活用しやすいため。

3 学校に御協力いただいた事項

- (1) データ収集にかかる、PTA 等関係者との連絡調整
- (2) 作成・配布するにあたり、授業時間の使用

4 その他

- (1) 国土交通省国土政策総合研究所の協力の下、作成。
- (2) 表面は、吾妻学園防災手帳を基に作成(編集協力:吾妻学園おやじの会)。
- (3) 裏面の情報は、つくば市総合防災ブック等を参考に作成。
- (4) 110 番の家は、各学校へ照会をかけ、PTA 等作成のデータを活用。法人のみを掲載。
- (5) つくばスタイル科における防災の単元での地域探検の成果を基に作成。
- (6) AED は、「茨城県 AED 設置施設登録制度」に登録してある施設を掲載。